

<領域：こころとからだのしくみ>

発達と老化の理解

問題 69 エリクソン(Erikson, E.)の発達段階説において、青年期の発達課題として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 生殖性の獲得
- 2 信頼感の獲得
- 3 同一性の獲得
- 4 自発性の獲得
- 5 親密性の獲得

問題 70 年齢規定に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 老人福祉法では、原則として70歳以上の者を施策の対象としている。
- 2 介護保険法では、50歳から第2号被保険者になる。
- 3 高齢者の医療の確保に関する法律の後期高齢者医療制度は、60歳以上の者を対象としている。
- 4 高年齢者等の雇用の安定等に関する法律では、事業主に、雇用している高年齢者が希望するときは、75歳まで継続雇用することを義務づけている。
- 5 道路交通法では、運転免許証の更新を受けようとする75歳以上の者に、認知機能検査を義務づけている。

問題 71 高齢者の薬物代謝に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 消化管からの薬剤の吸収力は低下する。
- 2 肝臓での薬剤の代謝に要する時間が短縮する。
- 3 腎臓からの薬物排泄量やくぶつはいせつりょうは増加する。
- 4 脂溶性薬剤の蓄積は起こりにくくなる。
- 5 複数の薬剤間の相互作用が起こりやすい。

問題 72 老化に伴う知的機能の変化に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 目から入る感覚記憶は低下しやすい。
- 2 からだで覚えた手続き記憶は忘れにくい。
- 3 昨日の出来事などのエピソード記憶は忘れにくい。
- 4 計算などの流動性知能は低下しにくい。
- 5 経験や学習で得られた結晶性知能は低下しやすい。

問題 73 加齢に伴う身体機能の低下を感じている高齢者の心理に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 身体機能の低下に対する不安や悲しみを、自分が経験しているのではなく、友人のことだと考えることで心理的安定を図ろうとすることを、抑圧という。
- 2 受け身的で、子どものように振る舞うことで心理的安定を図ろうとすることを、投影という。
- 3 身体機能の低下の代わりに、認知的な活動での優越感を持つことで心理的安定を図ろうとすることを、補償という。
- 4 身体機能を使う場面を避けて、ひきこもることで心理的安定を図ろうとすることを、退行という。
- 5 身体機能の低下に対する不安や悲しみを、無意識的に抑えることで心理的に安定を図ろうとすることを、逃避という。

問題 74 甲状腺機能低下症(hypothyroidism)の症状として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 浮腫
- 2 下痢
- 3 動悸^{どうき}
- 4 いらいら感
- 5 手の震え

問題 75 めまいとその症状に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 メニエール病(Ménière disease)では、立ちくらみが起こる。
- 2 良性発作性頭位めまい症(benign paroxysmal positional vertigo)では、回転感がある。
- 3 低血圧によるめまいは、耳鳴りを伴う。
- 4 不整脈によるめまいは、頭痛を伴う。
- 5 脳梗塞(cerebral infarction)では、めまいは起こらない。

問題 76 Aさん(79歳, 女性)は、介護老人福祉施設で生活している。糖尿病(diabetes mellitus)でインスリン治療が必要で、1日に一度、昼食後に自己注射をしていて、併せて毎食直前に血糖を下げる薬を内服している。医師からは血糖のコントロール状態は良好であると言われている。ある日、Aさんの医療機関の受診が長びいた。B介護福祉職がAさんに遅めの昼食をとってもらおう準備をしていると、Aさんが「頭がふらふらする」と訴えた。冷や汗もかいているようである。

B介護福祉職によるAさんへの対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 昼食をとらずに、すぐにベッドで休んでもらう。
- 2 昼食前の内服薬をすぐに飲んでもらう。
- 3 すぐに看護師に血糖を測定してもらう。
- 4 すぐにインスリン(insulin)を自己注射してもらう。
- 5 様子を見る。